

京極夏彦作

妖怪狂言

in 京都

大蔵流 茂山家

演目

- ◆トーク 茂山千之丞・茂山逸平
- ◆新作 狐狗狸噺 京極夏彦 作
- ◆古典 神鳴
- ◆新作 豆腐小僧 京極夏彦 作

演者

茂山千之丞 / 茂山千五郎 / 茂山あきら / 茂山千三郎 /
 茂山 茂 / 茂山逸平 / 丸石やすし

※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がございます。

2004年 **10月15日**(金) 19:00開演(18:30開場)

京都芸術劇場 春秋座 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内
 電話075-791-8240

◆S席 5,000円 ◆A席 4,000円 (全席指定・税込み)

チケット一般発売開始 7月15日(木)

[チケット取り扱い] ■ チケットぴあ 電話 0570-02-9966 (Pコード: 354-652)
 0570-02-9999 (オペレーター)

■ マジカルワンド 予約専用FAX 0467-61-3502
 予約専用メール yoyaku@poem.ocn.ne.jp

■ 京都芸術劇場チケットセンター 電話 075-791-8240
 (平日10:00~17:00)

■ 主催: 毎日放送・マジカルワンド ■ 企画・制作: 毎日放送・マジカルワンド ■ 問い合わせ: マジカルワンド 電話 0467-61-3501

豆腐小僧

江戸時代の「草双紙」から人気者になり、歌舞伎にも登場したという当時大変流行った妖怪「豆腐小僧」。現代では忘れられてしまったキャラクター「豆腐小僧」を京極夏彦が狂言の世界で甦らせる。さて、どのようなキャラクターとして甦るだろうか。

狐狗狸

狂言にはよく登場する「狐と狸」。すぐに思いつくのは「化かし、化かされる」というところ。古典にはなくてはならないこのキャラクターを京極夏彦が今回のような役回りで登場させるのか。

神鳴

現代でも恐れられている「雷」を擬人化し、弱者として扱った中世の下克上のパワーを感じる作品。



京極夏彦

1963年、北海道生まれ。94年通称「妖怪シリーズ」の第1作「姑獲鳥の夏」(講談社)で作家デビュー。翌年のシリーズ第2作「魍魎の匣」(講談社)で、第49回日本推理作家協会賞を受賞。97年に出版された「喰う伊右衛門」(中央公論社)は、新たな才能を見せた作品で、第25回泉鏡花賞を受賞。さらに2003年には「舘敷小平次」(中央公論新社)で第16回山本周五郎賞を受賞。そして04年、第130回直木賞を受賞するなど、人気実力共に最も高い作家の一人である。また作家としてのみならず、グラフィックデザイナーとしての顔を持ち、他の作家の著作の装丁を担当したり、声優をつとめるなどマルチな活躍もみせている。



茂山千之丞



茂山千五郎



茂山あきら



茂山千三郎



茂山 茂



茂山 逸平



丸石 やすし



【一般発売開始】7月15日(木)

- チケットぴあ 電話 0570-02-9966 (Pコード: 354-652) / 0570-02-9999 (オペレーター)
- マジカルワンド 予約専用FAX 0467-61-3502 予約専用メール yoyaku@poem.ocn.ne.jp
- 京都芸術劇場チケットセンター 電話 075-791-8240 (平日10:00~17:00)

【アクセス】

- 地下鉄北大路駅 (北大路駅バスターミナル)より
市バス204系統循環「上終町京都造形芸大前」下車
(北大路駅より約15分)
※地下鉄北大路駅へはJR京都駅より約15分
 - 京阪出町柳駅より
市バス上終町3系統/百万遍 上終町京都造形芸大行
「上終町京都造形芸大前」下車(京阪出町柳駅より約15分)
※叡山電車(京阪出町柳駅乗り換え)茶山駅より徒歩約10分
 - 京都三条駅より
市バス5系統/岩倉行「上終町京都造形芸大前」下車
(京阪三条駅より約20分)
 - 阪急河原町駅より
市バス5系統/岩倉行「上終町京都造形芸大前」下車
(河原町駅より約30分)
 - 市バス上終町3系統/百万遍 上終町京都造形芸大行
「上終町京都造形芸大前」下車(河原町駅より約30分)
 - JR京都駅より
市バス5系統/岩倉行「上終町京都造形芸大前」下車
(京都駅より約50分)
- ※所要時間はあくまで目安です。
※劇場に駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮ください。

